

# 目次

序文	1
日本語版への序文	x
第一部 がん	1
第一章 がんとは	2
第二章 がんの原因	11
第三章 人のがんのいろいろ	23
皮膚がん	26
胃がん	30
うが	38
丸腫瘍	44
乳がん	49
十二指腸	32
肝臓がん	38
卵巣がん	44
肉腫	50
口腔、鼻腔、咽喉頭のがん	28
小腸のがん	32
腎臓がん	39
リンパ系のがん	53
大腸がん	33
膀胱がん	41
白血病、その他の造血細胞のがん	53
膵臓がん	37
胆のう	43
前立腺がん	43
食道がん	29
脾臓がん	37
胆のう	43
子宮体がん	45
子宮頸がん	46
肺がん	47
鼻	29

	ん 54 / 脳腫瘍 56 / 絨毛がん腫 57 / 胎生腫瘍 57 / 奇形腫 58 / 結び 59	
第二部	がんの治療	61
第四章	がんの治療法	62
第五章	外科療法	66
第六章	放射線療法	76
第七章	化学療法	82
第八章	ホルモン療法	94
第九章	免疫療法	106
第十章	その他の療法	112
第三部	がん治療の理念的アプローチ	119
第十一章	がんを克服する	120
第十二章	がんの自然退縮	125
第十三章	がんに対する宿主抵抗性	128
第十四章	ビタミンC	133
	分子矯正医学 137 / 進化とビタミンCの必要性 140	
第十五章	ビタミンCと免疫系	146



第二十一章	米国およびカナダの実例	232
	症例A'、B'、C'.....X'、Y'、Z'	
第二十二章	がんの予防	257
第二十三章	要約および結論——ビタミンC併用療法の勧め——	266
	ビタミンCと外科手術 267 / ビタミンCと放射線療法 269 / ビタミンCと ホルモン療法 271 / ビタミンCと免疫療法 271 / ビタミンCと化学療法	
	272 / 結び 276	
付録	.....	277
付録 (一)	食物と栄養	277
付録 (二)	抗がん剤について	281
付録 (三)	ビタミンCの用量・用法	289
	補遺 (訳者)	294
訳者あとがき	.....	297
参考文献	.....	卷末
事項索引	.....	卷末
人名索引	.....	卷末